



# 霞ヶ浦用水

No.65  
3/12

題字 会長 稲葉本治



クラインガルテンは、日本語に訳すと「小さい庭」を意味しますが、農業を通して自然と人とのふれあいを深めていく滞在型や日帰り型の市民農園のひとつです。



筑波嶺を越えて  
大地を潤す

## クラインガルテン八千代（八千代町）

- 霞ヶ浦用水建設推進協議会  
第49回通常総会開催 ..... 2
- 水土里連絡会における営農活動 ..... 3
- 霞ヶ浦用水土地改良区だより  
・東北地方太平洋沖地震による被災施設の復旧について ..... 3
- 平成22年度一般会計収入支出決算  
・第33回通常総代会開催 ..... 4
- 新総代名簿 ..... 4
- 霞ヶ浦用水土地改良区からのお知らせ ..... 5
- 利根調だより  
（関東農政局利根川水系  
土地改良調査管理事務所） ..... 5
- 企業局だより（企業局業務課） ..... 6
- 水資源機構管理所だより  
（水資源機構霞ヶ浦用水管理所） ..... 6
- 畑かん営農推進について  
・干ばつ時における畑地かんがい効果について ..... 7
- 霞ヶ浦用水地域畑かん営農講演会  
（県西農林事務所 霞ヶ浦用水推進課） ..... 7
- 優良農家をたずねて  
（県南農林事務所 経営・普及部門） ..... 8
- 緊急連絡先 ..... 8

も  
く  
じ

検索サイトで「霞ヶ浦用水土地改良区」と入力して下さい。

ホームページ

霞ヶ浦用水土地改良区

検索

ホームページアドレス

<http://www.kasumi-lid.or.jp>

①↑入力

②クリック



霞ヶ浦用水建設推進協議会

2月14日

第49回通常総会開催

協議会長あいさつ



稲葉本治

本日は、協議会の第49回通常総会を開催しましたところ、役員の皆様方には公務ご多忙のところ、ご出席を頂きまして誠に有難うございます。

また、県関係を始め、国、並びに水資源機構等、多数のご来賓の方々にも繰り合わせご臨席を賜りまして誠に有難うございます。

皆様方には、常日頃から霞ヶ浦用水事業の推進、並びに当協議会、土地改良区の運営等につきまして特段のご指導・ご支援を賜っており、心から厚くお礼申し上げます。

さて、昨年3月11日に発生しました東日本大震災により、被災した霞ヶ浦用水施設の復旧につきましては、役員の皆様

方を始め、国、県並びに市町の皆様方に、多大なるご協力を賜りまして、改めて感謝を申し上げます。

お陰を持ち、被災した国営等の用水施設につきましては、約9割方、本復旧の工事が終わっている状況でありますので、平成24年度の通水には支障がないものと思っております。

また、懸案でありました補助災害復旧事業の地元負担につきましては、国の制度を活用し、市町のご支援を頂き、負担軽減が図れるような状況になってまいりました。

なお、平成24年度に本復旧の工事を行う箇所もありますので、全ての精算がつかまりましたら、役員の皆様方には、改めてご報告申し上げたいと思っております。

次に、平成24年度の国の予算関係でございますが、昨年暮れに閣議決定され、1月24日開会の通常国会に提出されました。農林水産関係予算は、一般会計総額が2兆1727億円で対前年比95・7%となっております。その内、私共に関係します農業農村整備費については、2129億円で対前年比100%でございますが、畑総事業、経営体育成事業、県営

かんがい排水事業が関係する「戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業費」は、326億円で対前年比98・5%でございます。

また、団体営かんがい排水事業に関係します「農山漁村活性化プロジェクト支援交付金」は、40億7500万円で対前年比22・2%と大幅に減額され、厳しい予算となっております。

一方、都市用水事業の状況でございますが、水道用水供給事業につきましては、15億9800万円の予算を要求しており、平成23年度に続き送水施設の整備を行い、平成24年度をもって完了する見込みとなっております。

また、工業用水道事業につきましては、平成24年度、4億4100万円の予算を要求しており、平成23年度に続き、古河市の日野自動車誘致に伴う配水管の整備を行う予定となっております。

ご案内のように、まだ、地区別の予算につきましては、決定されてはおりませんが、年度予算が決定される春先以降の事業の執行につきましては、特段のご協力をお願いいたします。

次に、去る2月6日に行われました、霞ヶ浦用水土地改良区総代の任期満了に伴う総選挙の結果でございますが、役員の皆様方並びに関係13市町のご協力により、定数には1名欠けましたが、129名の総代さんが無競争で当選されました。皆様方のご協力に対しまして、改めて感謝を申し上げます。

さて、本日の協議会総会でございますが、平成24年度の事業計画案並びに予算案のほかに、事務局組織規程の一部変更案など議案6件を上げしております。

皆様には、ご審議の程宜しくお願い申し上げます。開会に先立ちましての挨拶といたします。

2月14日、霞ヶ浦農業用水管理センターにおいて、茨城県をはじめ関係機関多数の来賓のご臨席のもと通常総会が開催されました。

通常総会には議案6件が上程され、原案どおり可決されました。平成24年度一般会計予算は1390万6千円となりました。





# 水土里連絡会における営農活動

## 利水部会「班会」の活動

当協議会の水土里連絡会の組織は、「利水部会」と「畑かん技術部会」の2部会制として活動を実施しています。平成23年度の活動内容は、昨年引き続き茨城農業改革に関連した「いばらき高品質米生産運動」の一助として、水稲生育情報の提供と水稲現地講習会を関係機関の協力を得て開催しました。

水稲情報提供については、6月1日（中干し期）・7月1日（穂肥期）・7月21日（出穂期）に、今後の栽培管理方法等の情報提供を行いました。

また、水稲現地講習会については、中干し期前の6月21日と22日の2班会で、出穂期前の7月7日（掲載写真）と11日の2班会で開催しました。それぞれ地元農家など延べ約70名の参加者に生育状況や中干しの効果・今後の水管理などについて、講習会を実施しました。



## 畑かん技術部会の活動

前年度に引き続き畑かん現地研修会と畑かんだよとして情報提供を行いました。

畑かん現地研修会については、8月23日に、つくば市の畑総谷田部北部地区の実証圃で開催しました。地元農家など参加者約60名に、かん水による増収効果の高い農作物のかん水区・無かん水区による生育状況・かん水状況について研修会を実施しました。

（近江生麦）  
ショウガ  
20 a  
サトイモ  
10 a  
（土垂）



畑かん現地研修会



かん水状況

# 東北地方太平洋沖地震による被災施設の復旧について

3月11日午後2時46分三陸沖の深さ約24kmでM9.0の地震が発生し、宮城県では最大震度7を観測しました。霞ヶ浦用水事業の管内市町でも笠間市・筑西市で震度6強、土浦市他10市町で震度6弱から震度5強を観測しました。この地震により、霞ヶ浦用水の各施設も大きな被害を受けました。

水機構施設においては、地震発生と同時に停電したことでポンプが非常停止しました。また、管内圧力の変動で送水路区間の空気弁等が破損し、漏水の発生や地盤の液化化による施設周囲の沈下が発生しました。更に、南椎尾調整池以降の管水路区間においても各空気弁施設からの漏水や施設の沈下が発生し、このことにより水機構施設は送水路区間・管水路区間共通水停止になりました。

これらの事象により、新治浄水場・関城浄水場への送水も停止され、各浄水場では飲料水の生産が不可能となりましたが、関係機関等の協力もあり、水機構の施設については震災から1週間で片管での再通水が可能となりました。

一方、水機構施設から分水を受

ける国営霞ヶ浦農業用水施設及び県営施設においても、28地区の施設で漏水や沈下の被害を受けました。

霞ヶ浦用水土地改良区としては、早期の復旧と通水の遅れを少しでも早く解消するため、緊急の理事会を開催し、「補助災害事業により復旧するための事務手続き」と「管内を4つのブロックに分け順次通水する方法」の承認を得、即時に作業に取りかかりました。

通水が可能となった地区の組合員の皆様に対しては、関係機関及び各組織の代表者を通じ、役員さん達に通水開始の通知文を配布して頂き、順次通水を実施いたしました。

本来、霞ヶ浦用水の通水は4月21日からとなっておりますが、今回の震災においては4月25日からとなり受益地内の全ての箇所に通水が届いたのが6月10日で、約1.5ヶ月程遅れましたが通水エリア全てで通水が可能となりました。

これもひとえに震災翌日から関東農政局利根川水系土地改良調査管理事務所をはじめとする関係機関に支援体制を取って頂き、お



国営名崎幹線2号分水工上流



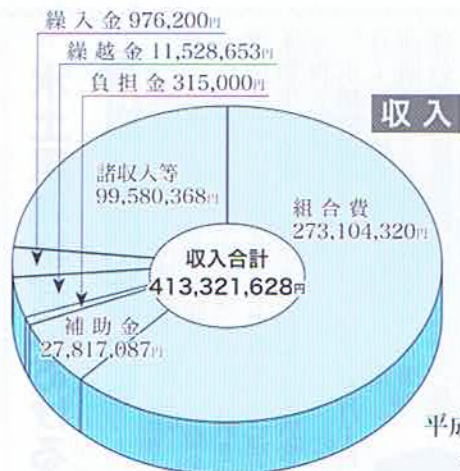
水機構基幹線土浦3号排泥工

げさまで災害査定を受け復旧に向け対応することが出来ました。今後は、また大きな地震が来ないことを祈りつつ来年度の通水に間に合わせるべく全力で業務を実施していきます。今後とも組合員の皆様及び関係機関のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

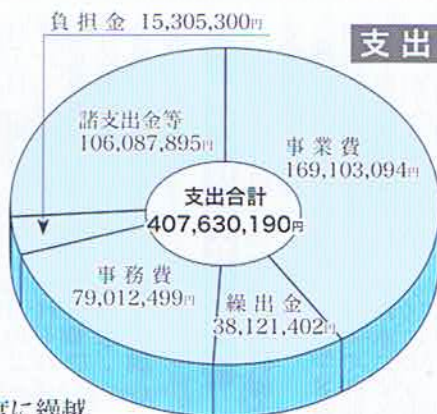


### 平成22年度 一般会計収入支出決算

平成23年9月28日開催の臨時総代会にて、平成22年度土地改良区一般会計収入支出決算が承認されましたので、ご報告申し上げます。



平成23年度に繰越  
5,691,438円

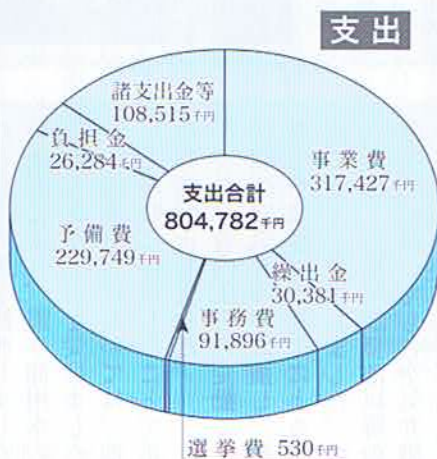
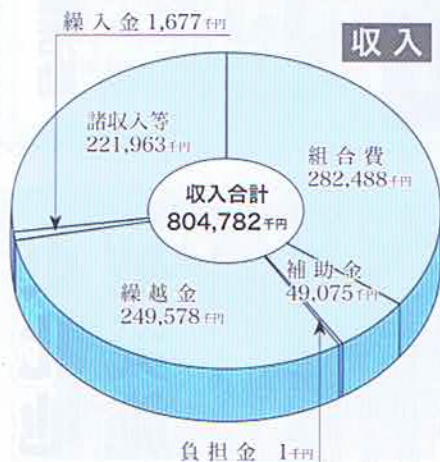


### 第33回通常総代会開催

平成24年3月1日、霞ヶ浦農業用水管理センターにおいて第33回通常総代会が開催されました。議長に筑西市の深谷利一氏を選出し、平成24年度土地改良区一般会計収入支出予算等議案20件が可決されました。同日、役員補欠選挙が執行され、筑西市の猪瀬雄司様、結城市長の前場文夫様の2名がめでたく当選されました。

また、霞ヶ浦用水土地改良区表彰規程により、理事の木村均様、木村幸男様並びに清掃や除草等のボランティア活動を実施した2社の企業、勤続20年の職員飯塚芳之会計課係長が表彰されました。

### 平成24年度 土地改良区一般会計予算



### 霞ヶ浦用水土地改良区総代名簿

平成24年2月6日の総代総選挙で次の方々が当選されました。  
(任期 平成24年2月19日～平成28年2月18日)

- |     |    |    |    |    |     |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |    |    |    |    |    |    |    |    |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|-----|----|----|----|----|-----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 久松家 | 大崎 | 柿沼 | 宮本 | 柴原 | 王浦市 | 大神場 | 廣瀬 | 岩見 | 藤田 | 谷口 | 大島 | 飯島 | 廣澤 | 飯田 | 藤田 | 古橋  | 若松 | 安達 | 磯達 | 中平 | 仁木 | 鈴木 | 宮田 | 平田 | 桜川市 | 岩崎 | 金子 | 鳩子 | 上野 | 登  |    |    |    |    |
| 通雅  | 孝利 | 孝一 | 伊郎 | 伊郎 | 王浦市 | 憲一  | 亢一 | 益一 | 益一 | 益一 | 益一 | 益一 | 益一 | 益一 | 益一 | 益一  | 益一 | 益一 | 益一 | 益一 | 益一 | 益一 | 益一 | 益一 | 益一  | 益一 | 益一 | 益一 | 益一 | 益一 |    |    |    |    |
| 男雄  | 男雄 | 男雄 | 男雄 | 男雄 | 王浦市 | 男雄  | 男雄 | 男雄 | 男雄 | 男雄 | 男雄 | 男雄 | 男雄 | 男雄 | 男雄 | 男雄  | 男雄 | 男雄 | 男雄 | 男雄 | 男雄 | 男雄 | 男雄 | 男雄 | 男雄  | 男雄 | 男雄 | 男雄 | 男雄 | 男雄 |    |    |    |    |
| 中里  | 菊池 | 田中 | 飯村 | 赤瀬 | 塚田  | 下妻市 | 元川 | 館野 | 串田 | 木山 | 大野 | 小園 | 加村 | 飯村 | 中村 | 小久保 | 菊池 | 櫻井 | 渡邊 | 堤井 | 杉田 | 岩濱 | 石本 | 塚本 | 岡里  | 齋藤 | 込山 | 谷部 | 廣瀬 | 中道 | 中野 | 上野 | 守  |    |
| 昇茂  | 一  | 一  | 一  | 一  | 下妻市 | 隆   | 茂  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 濱野  | 染谷 | 廣谷 | 関口 | 渡辺 | 秋葉  | 常総市 | 秋葉 | 秋葉 | 秋葉 | 秋葉 | 秋葉 | 秋葉 | 秋葉 | 秋葉 | 秋葉 | 秋葉  | 秋葉 | 秋葉 | 秋葉 | 秋葉 | 秋葉 | 秋葉 | 秋葉 | 秋葉 | 秋葉  | 秋葉 | 秋葉 | 秋葉 | 秋葉 | 秋葉 | 秋葉 | 秋葉 | 秋葉 | 秋葉 |
| 昌清  | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 染谷  | 半本 | 橋本 | 飯田 | 塚原 | 清水  | 常総市 | 初見 | 初見 | 初見 | 初見 | 初見 | 初見 | 初見 | 初見 | 初見 | 初見  | 初見 | 初見 | 初見 | 初見 | 初見 | 初見 | 初見 | 初見 | 初見  | 初見 | 初見 | 初見 | 初見 | 初見 | 初見 | 初見 | 初見 | 初見 |
| 史伯  | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  | 一  |    |
| 一   | 一  | 一  | 一  | 一  | 常総市 | 一   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |    |    |    |    |    |    |    |    |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |



# 霞ヶ浦用水土地改良区からのお知らせ

## 農地転用の 手続きについて

農地を農地以外のものに転用する場合には、農地法第4条・第5条により、関係市町に対し手続きが必要となります。

その際、申請地が当霞ヶ浦用水土地改良区の受益地に含まれている場合には、霞ヶ浦用水土地改良区除外等処理規程に基づき、転用書類を作成し当土地改良区へ協議していただくことになっております。

なお、転用に伴い決済金の納付（土地改良法42条2項）も義務付けられていますので、よろしくお願いいたします。

## 組合員資格得喪の 通知について

霞ヶ浦用水受益地内において当土地改良区の組合員が経営移譲等に伴い、土地の名義を変更する際には、組合員の資格得喪の通知を当土地改良区あてに提出していただくようになっています。

なお、不明な点は、各市町担当課、農業委員会または当土地改良区までお問い合わせください。

※届出のない場合は、資格の変更はされませんので、現資格者に賦課されます。

## 維持管理費の期限内 納付にご協力を！

賦課金につきましては、ポンプの電気料、人件費、施設管理費等となります。

霞ヶ浦用水は、受益者からの維持管理費でまかなわれておりますので、期限内に納付していただきますようお願いいたします。

### 平成24年度『決済金の額』

水田 **121円/m<sup>2</sup>**  
畑 **98円/m<sup>2</sup>**

### 『資格移動届』の提出

- ・農地の**売買・贈与**などした場合
- ・農業者年金受給のため**経営移譲**した場合
- ・組合員の**名義変更**及び**住所変更**した場合

### 平成24年度の賦課金は

10aあたり 水田 **3,900円/年**  
畑 **3,100円/年**

賦課金の納期については、**第1回 5月31日まで**  
**第2回 10月31日まで**

※賦課領収書は確定申告する際に、納税控除証明書となりますので、大切に保管されますようお願いいたします

# 利根調だより

## — 国営施設応急対策事業の創設について —

我が国の食料生産に不可欠な基本インフラである基幹的水利施設は、国及び地方の財政状況の逼迫により、老朽化に起因する突発事故の発生件数が近年増加傾向にあります。

このような中、「食料・農業・農村基本計画（平成22年3月閣議決定）」において、「リスク管理を行うにつれ、施設のライフサイクルコストを低減し、施設機能の監視・診断、補修、更新等を機動的かつ確実に行う新しい戦略的な保全管理を推進する」こと、また、「我が国の食と農林漁業の再生のための基本方針・行動計画（平成23年10月食と農林漁業の再生本部決定）」において、「防災・減災の観点から全国的なインフラ整備を見直す。」こととされたところです。

このようなことから、国が造成した施設の機能を長期にわたり保全する長寿命化対策とあわせ、当面の間、基幹的水利施設のリスク管理の充実を図るための対策として、国と都道府県等の一定の合意の下、不測の事故に対する的確な初動対応を応急対策として実施した上で、補修・補強までを国営土地改良事業として実施する「国営施設応急対策事業」が平成24年度より創設されます。

### ○事業の実施イメージ



<p><b>応急対策の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・二次被害の防止等を最小限の範囲で実施</li> </ul> <p>(例) 破損箇所を簡易治癒</p>	
<p><b>事故要因等の把握</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事故要因や同様の施設における事故リスクを調査</li> <li>・対策事業（補修・補強）のための計画を策定</li> </ul> <p>(例) 施設状況を調査</p>	
<p><b>対策事業の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画に基づく対策事業を実施</li> </ul> <p>(例) 既製管挿入工法</p>	

突発事故が発生した場合に、国が以下の内容を実施するもの。

- ① 事故要因等の調査  
事故要因や同様の施設における事故リスクの調査を行う。
- ② 応急対策  
二次被害の防止等を最小限必要な範囲及び内容について応急対策を実施。
- ③ 対策事業  
原因究明の結果を踏まえ、施設の補修・補強を国営土地改良事業として実施。



# 企業局だより

## 都市用水の動き

茨城県企業局では、県西広域水道用水供給事業として、一口最大8万立方メートルの施設能力で、筑西市や常総市など県西地域を中心とした13市町に水道用水を供給しています。この事業の水源は、霞ヶ浦用水事業から送水されている霞ヶ浦の水のほか、利根川や鬼怒川の水となっており、新治浄水場、関城浄水場及び水海道浄水場において、222の水質基準項目などを検査し、基準を満たした水を各市町へ供給しています。

当局では、安全で安心な水を安定的に供給することを事業執行方針として掲げ、事業を推進していますが、一方で住民の皆様へ水道水についての関心を高めていただく事業も実施しています。

県内各市町村で実施する各種イベントに参加し、水道水と市販のミネラルウォーターの飲み比べ体験会やパネルの展示などを毎年実施しています。このほか、小学生とその保護者を対象にした「夏休み親子水道教室」では、浄水場の見学会や、砂利や砂でろ過装置を作り、原水を浄化する「水づくり実験」なども行っています。

さらに、職員が直接小学校に伺い「水道出前教室」を行うことにより、水道の仕組みや水質浄化への理解を深めていただいています。一方、茨城県内の水道普及率の状況は、平成21年度末において92・3%で、全国平均の97・5%と大きく下回っており、全国順位も43位となっています。このため当局では、22年度より市町村と連携し、水道普及の促進事業を行っています。事業内容としましては、

新たに水道を設置する世帯を対象に、水道加工事代の補助など経済的な支援を行っている市町村（県の水道用水供給事業の供給先市町村が対象）に対して、使用料金の一部を減免するものとなっています。

当局では、引き続きこのような取り組みとおして水道普及率の向上を図るとともに、水道施設の耐震化や災害時の電源確保など様々な震災対策を強化し、一層の安定供給に努めて参りますので、住民の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

### ○ホームページ

企業局の概要や各浄水場における水道水の放射性物質測定結果など、水道水に関する情報をインターネットのホームページに掲載しています。 <http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/kiyou/>

茨城県企業局業務課

水戸市笠原町978の6

TEL 029(301)4953

## 夏休み親子水道教室

開催日 平成23年7月31日(日)  
場所 県中央水道事務所

「夏休み親子教室」で砂や砂利のろ過装置を作り、原水を浄化する実験を行っている様子です。



# 水資源機構管理所だより

霞ヶ浦の水を活用し、H23年5月1日から小水力発電を開始

独立行政法人水資源機構では、「地球環境にやさしい事業の積極的な推進」を掲げて、地球温暖化対策に寄与する施設の整備や新設を進めているところですが、同時に温室効果ガスの排出削減を推進しています。

当機構霞ヶ浦用水管理所では、この温暖化対策の柱の一つとして、CO2削減に貢献するクリーンエネルギーの小水力発電設備を小貝川の右岸側（筑西市辻地内）に設置しました。

当機構としては、関東地方で初めての小水力発電設備であり、既存のパイプラインを有効活用して発電を行うのは、全国的にも珍しいものです。

本設備は、経済産業省の「地域新エネルギー等促進事業」の補助を受けて、平成22年4月に工事着手し、平成23年4月の供用開始を予定していました。しかし、3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の影響で供用開始が遅れ、5月1日からとなりましたが、現在は順調に稼働しています。

この施設により発生する電力量は、一般家庭約220戸分/月に相当します。発電した電力は施設管理のために使用するとともに、残った電力は電気事業者を通じて一般家庭に供給することで、関東地方の電力不足に対しても一助になると期待されています。

当機構では、「持続可能で活力ある国土・地域づくり」の推進に今後も積極的に取り組

組む方針としています。

最後に、昨年の東北地方太平洋沖地震では当機構が管理する施設も広範囲で被災し、一時は送水停止となり、利水者の皆様には大変ご迷惑をお掛けしましたことを心よりお詫び申し上げます。また、災害復旧工事の際に、皆様のご理解とご協力を賜りましたことに対し厚くお礼申し上げます。

霞ヶ浦用水管理所では、今回の震災経験を活かし、職員一丸となってより一層の安定通水に取り組んでいく所存です。



発電設備

項目	発生電力量		CO <sub>2</sub> 削減効果	
	発電量 (kwh)	一般家庭 (戸分/月)	CO <sub>2</sub> 削減 (t-CO <sub>2</sub> )	一般家庭 (戸分/月)
5月	60,757	203	24	5
6月	54,278	181	21	4
7月	55,111	184	21	4
8月	62,632	209	24	5
9月	57,959	193	23	4
10月	61,764	206	24	5
11月	61,174	204	24	5
12月	64,299	214	25	5
計	477,974	1,593	186	37
月平均	59,747	199	23	5

5月～12月までの発電量とCO<sub>2</sub>削減効果



# 畑かん営農推進について

## 干ばつ時における畑地かんがい効果について

ここ数年、干ばつや豪雨など異常気象が続いています。平成22年8月の記録的な干ばつを、皆さんは覚えているでしょうか。そこで、干ばつにおける霞ヶ浦用水を利用した畑地かんがい効果について報告します。

まず、気象状況ですが、下妻観測所調べで8月の平均気温が27・8℃で平年より2・5℃高く、8月の降水量においては3・5mmと平年135mmに比べ極端に少なく、観測史上最低でした。

また、降雨状況は、8月13日〜9月7日まで降雨がなく、前後もあまり降りませんでした。このようなことから、霞ヶ浦用水を利用したかん水区と無かん水区の比較を、レタスを例にとつて検証します。

レタスの定植・収穫時期は、下表のとおり、例年お盆明けの8月下旬から定植が行われ、10月上旬に収穫するのが一般的ですが、この年は8月中旬から9月上旬まで雨が降らなかつたため、無かん水区では定植作業が9月

上旬と遅れ、収穫時期も10月中旬以降になってしまいました。

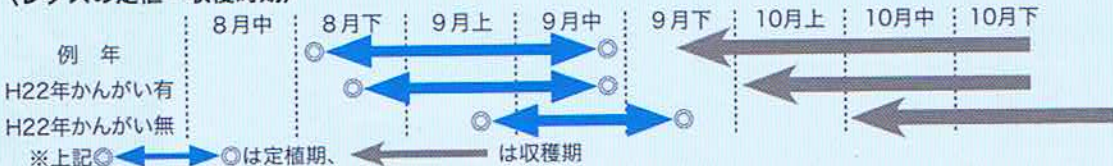
しかし、かん水区では例年とほぼ同じく定植ができ、かん水に時間を要したものの、無かん水区より早く収穫ができました。この収穫のずれにより、出荷量・販売金額の状況は、10月上旬には1ケース3400円だったものが、10月中旬には、1600円と単価が半値になっていることがわかります。

10a当たり2440ケースとして試算すると、販売金額の差は約40万円に上ります。

以上の結果から、干ばつ時にいかに計画通りの定植ができ、品薄のときに収穫・出荷が出来る体制を整えることが重要になります。つまり、畑地かんがい施設を整備することが収益増につながります。

県では、畑地整備を推進するため畑かん営農先駆的実践者（畑かんマイスター）による出前講座を実施しています。畑地整備を考えている地域の皆さん、ぜひご活用ください。

### 〈レタスの定植・収穫時期〉



### 〈H22年 J A岩井におけるレタスの出荷量・販売金額の状況〉

(単位：出荷量 cs、単価 円/cs)

	9月下旬		10月上旬		10月中旬		10月下旬		合計	
	出荷量	単価	出荷量	単価	出荷量	単価	出荷量	単価	出荷量	単価
H21年	21,652	613	72,205	519	148,074	796	182,242	818	424,173	749
H22年	4,190	1,809	36,623	3,402	177,348	1,602	188,589	1,463	406,750	1,702
対前年比	19%	295%	51%	655%	120%	201%	103%	179%	96%	227%

※単価は平均値、合計欄単価は加重平均で算出

出展：J A岩井から聞き取り

この年は全国的に干ばつだったため、レタスの価格は例年に比べ高値になっている。

## 霞ヶ浦用水

### 地域畑かん営農講演会

平成23年11月29日(火)、霞ヶ浦農業用水管理センターにおいて、霞ヶ浦用水地域畑かん営農講演会を開催しました。前年度まで茨城県の主催で行われていましたが、平成23年度は霞ヶ浦用水建設推進協議会が主催となり、茨城県西農林事務所の後援となっていました。

当日はご多用の中、霞ヶ浦用水地域の生産者をはじめ、関係市町・関係機関等から約150名の参加をいただきました。

当講演会は、畑地かんがい営農についての理解と認識を深め、将来における畑地かんがい営農実現への意欲を高めるとともに、霞ヶ浦用水事業に対する意識の高揚を図ることを目的として開催されました。

講演は、MCプロデュース株式会社 取締役統括本部長 木村幸雄氏より、「変革の時、業務・加工向け生産及びニーズ対応への提言」と題して、産地との契約栽培を含めた流通に関する情報、青果物の安定した取引、かん水の効果等について、ご講演いただきました。

青果物については業務用が需

要の50%を超えており、これからは実需者ニーズやマーケティングの情報を取り入れ、野菜を何に使うのかターゲットを絞って品種を決めて作るなど有利に販売できる。また産地との契約栽培で重要な要素としては、安定供給・安定品質・安定価格の3つである。その中で畑かん事業により施設を整備することは、昨年のような猛暑となつても気候の影響を受けにくくなり、安定供給という面でもかなり有利である、と講演の中で強調しておりました。



畑かん営農講演会

(問い合わせ先)

県西農林事務所土地改良部門  
霞ヶ浦用水推進課

電話 0296(24)9246





左後方から父の豊さん、妻の美和さん、ひかりちゃん、大さん、ラッキー、啓太くん、あゆみちゃん、大和くん

優良農家をたずねて

お客様の笑顔が見たくて

イチゴ直接販売・もぎとり園・減農薬栽培への挑戦

石岡市小倉 野村 大さん

石岡市八郷地区は、筑波山の東側に位置し、風光明媚で豊かな自然が広がる地域です。フラワーパーク、西光院、やさつ温泉『ゆりの郷』、各種フルーツ狩りができる農家があり、観光地としても魅力があります。

農業は、米を中心とした大規模普通作経営や施設園芸経営（イチゴ・キュウリ・バラ

等）、果樹経営（ナシ・カキ・クリ等）が盛んで、有機栽培の取り組みも行われています。今回紹介する野村 大さんは、妻の美和さん、父の豊さんの3人でイチゴ50aを経営しています。イチゴの品種は直売が多いため、とちおとめ、紅ほっぺ、章姫を栽培しています。

野村さんのイチゴ経営の特徴は①土づくり、②苗は高冷地で健全に育てる③天敵を活用した減農薬栽培④顔の見える販売でニーズを把握する、の4つです。

土づくりが基本、その次に健全な苗づくり、という信念で、より大粒・よりおいしいイチゴづくりを目指しています。さらに「おいしいのは

当たり前、より安全なイチゴを届けたい」、こういった思いが野村さんを、天敵を活用した減農薬栽培を行わせる原動力となりました。顔の見える販売として取り組んでい「家のむのむ」は、10周年を迎え、お客様のニーズから、高設養液栽培を導入し、車いすでも楽しめる施設となつています。野村さん家のイチゴの生育やイベント情報は随時HPに掲載されていますので、ご覧下さい。

(<http://www.geocities.jp/ichigoyanonomu/>)

また、大さんは、土浦地域青年農業士会の会長や農業後継者クラブYAC（ヤサトアグリカルチャークラブ）に所属し、地域活性化に向けた活動がますます期待されます。茨城県南農林事務所 経営・普及部門



正月のイベントで餅つきをしました

福岡堰と福岡堰さくら公園

第62話 つくばみらい市



つくばみらい市福岡と常総市大崎の間の小貝川に設けられた堰が福岡堰です。

近世初期に小貝川東岸一帯の低湿地帯の開発が行われました。それを主導した代官頭伊奈忠治が福岡の北方の山田沼に農業用水確保を目的に、小貝川の流れを調整するために山田沼堰を設けたのが始まりで、その後、山田沼堰を廃止し、約2km下流に福岡堰が新設されたのが、享保7年（1722年）といわれています。

これによって更に山田沼の開拓をはじめ、「谷原三万石」の水田開発につながりました。

現在の福岡堰は、昭和47年に完成したもので、岡堰、豊田堰とともに関東三大堰の一つに数えられます。

貯水量は、275万t、下流域の水田を潤す水源となっております。



霞ヶ浦用水は、施設保安のため、パトロールを実施しますが、漏水等による緊急事態が発生した場合は、下記まで連絡をお願いいたします。

- ◆4月21日～8月31日（かんがい期）  
祝日、祭日も連絡してください。
- ◆9月1日～4月20日（非かんがい期）  
夜間、土日、祝日、祭日は霞ヶ浦揚水機場にお願いします。

霞ヶ浦用水土地改良区 ☎0296-43-0885（昼間）  
霞ヶ浦揚水機場 ☎0298-98-2212（昼・夜間）

小貝川と堰から分流する用水の間の堤には、550本の桜（ソメイヨシノ）が1・8kmにわたって並び、開花期には、見事な景観を作り上げます。その美しさから、付近一帯は茨城県観光一〇〇選にも選定され、県内でも有数の桜の名所となっております。

春には、桜の開花に合わせて「桜まつり」が開催され、県内はもちろん、県外からも多くの花見客が訪れます。また、福岡堰周辺のうるおいある昔ながらの景観を生かしながら、生体系に配慮した『水と緑のふれあい空間』として、福岡堰さくら公園が整備されました。

公園の特徴としては、福岡堰周辺のシンボルである桜が随所に見られ、親水施設、眺望のきく遊歩道では、光と水が感じられ、子どもたちに喜ばれる大型遊具もあることから、季節を問わず多くの人が訪れ、賑わいを見せています。